

株式会社be ambitious
リトルサイエンティスト
粧剤大辞典



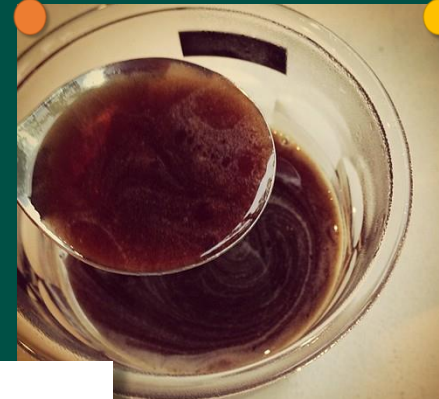
ワクワクの種編



ワクワクの種 シブミンEX ph6.5



カキタンニン



果糖蜜

米ぬか由来の

フィチン酸(抗酸化作用)

グルコン酸亜鉛



天然

フィチン酸は収れん、保湿などの効果があり、頭皮環境を整えます。植物由来なので、頭皮や髪にもやさしい成分です。

主要構成成分

ワクワクの種 シブミンEX 特徴



3つの不快臭を抑える

天然発酵 柿渋

1

- ・パーマやカラーの残臭
- ・髪、頭皮の不快臭
- ・加齢臭



京都産
愛媛産

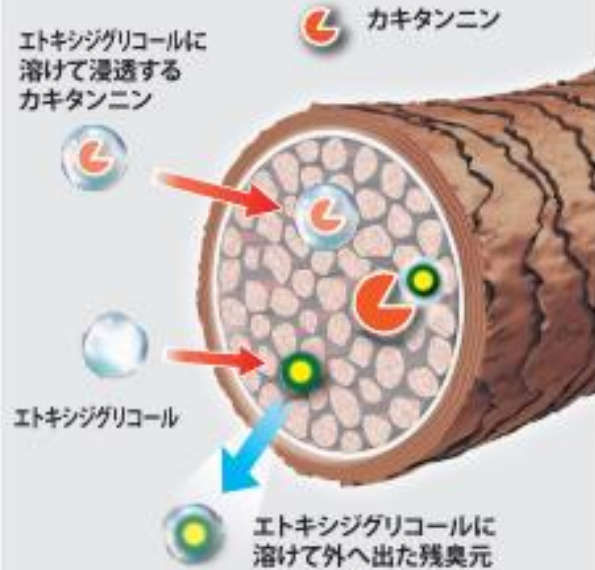
柿渋の主成分カキタンニン^①は、OH基を多く持つ高分子ポリフェノールです。このOH基がニオイ成分と結合してマスキングします。天然物は発酵によってこのOH基が増え、さらに浸透性が上がると言われています。シブミンEXには天然発酵柿渋を配合し、独自処方とすることで、髪への浸透性と効果的なマスキングを実現しました。

浸透促進+除去促進

エトキシジグリコール

2

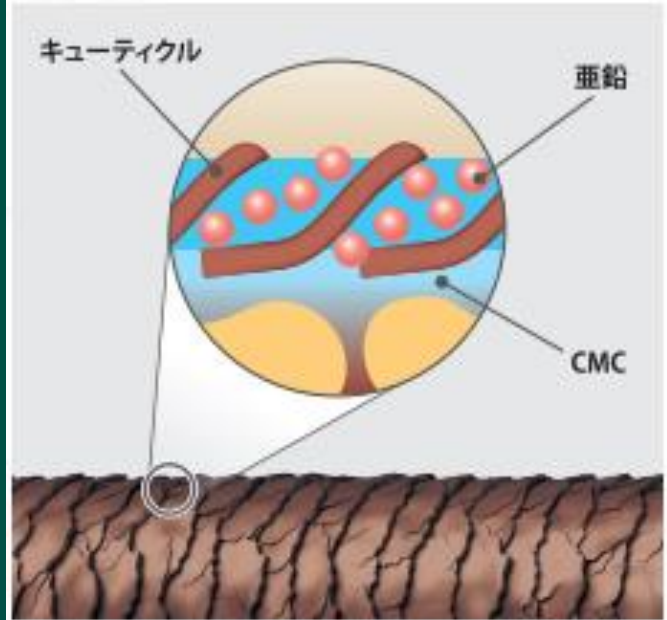
エトキシジグリコールは、溶解力と浸透力に優れています。この能力により、水に溶けにくい柿渋を溶かし、髪の内部へ浸透させます。さらに、髪内部の残臭の元となる物質を髪の外へ溶かし出すこともできるため、残臭が残りやすい髪へと仕上げます。



不快臭を残させない

グルコン酸 亜鉛

3



加齢により髪の亜鉛は減少し、残臭が残りやすくなると言われています。そこで、キューティクル付近に亜鉛を補給する役割のあるグルコン酸亜鉛を配合しました。これにより、残臭が残りやすい髪へと導いていきます。

ワクワクの種 シブミンEX 特徴

特徴 2 トリートメントの持続性アップ

シブミン EX にはさらに特徴があります。それがトリートメントの持続性アップです。これはポリフェノールと亜鉛が組み合わさることで発揮されるもので、ケラチンと CMC を接着する効果です。このため、トリートメントの持続性をアップさせることができます。



<試験方法>

毛束にリケラレドックストリートメントをし、その中間処理にシブミンEXの5倍希釈を使用してドライした。従来品と比較してシブミンEXの方は、まとまりがキープされている。

従来品使用



バサつき
広がり

未使用



まとまり
キープ

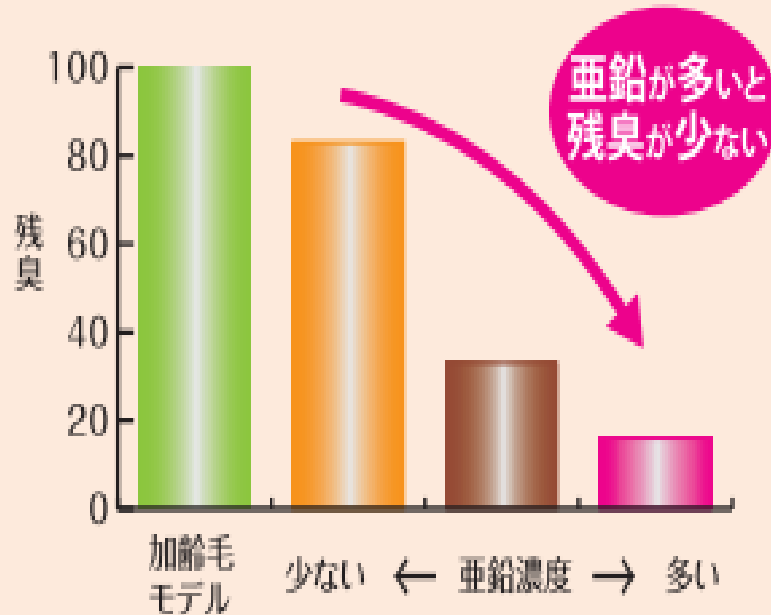
シブミン EX 使用



ワクワクの種 シブミンEX 特徴

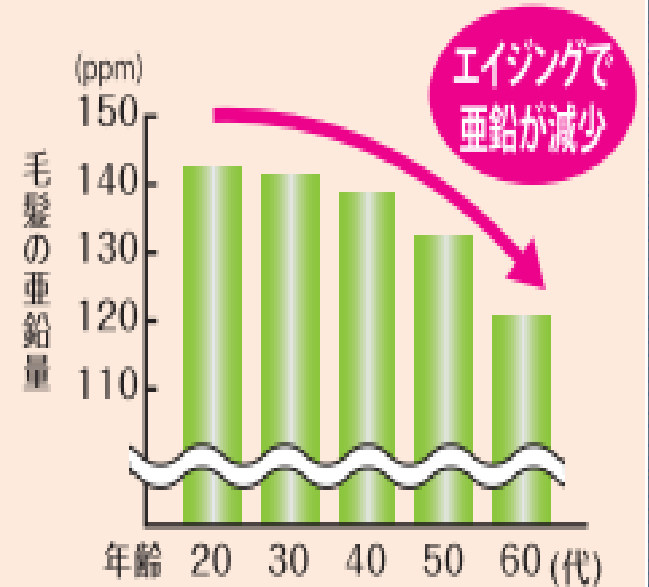


エイジング毛の残臭と亜鉛の関係を発見



髪の亜鉛量が多いと残臭が少ないという検証結果（左図）と、年齢を重ねると髪の亜鉛量が減少していくという調査結果（右図）から、エイジング毛とニオイの残りやすさには関係性があり、そのキーになるのが亜鉛ということを発見しました。

左図試験方法：エイジング毛モデル毛束にグルコン酸亜鉛処理し、カラー後の残臭を確認した。

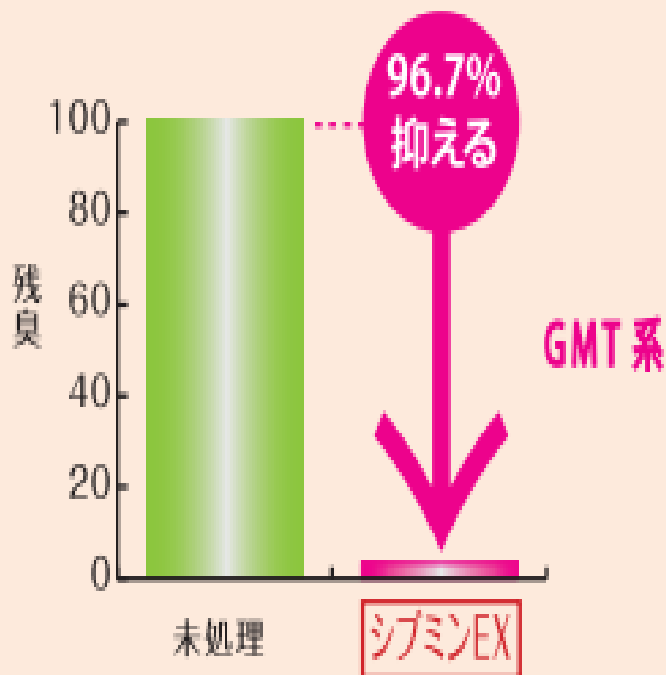


出典：ANTI-AGING MEDICINE 4(1):38-42, 2007

ワクワクの種 シブミンEX 特徴



カーリング剤やカラー剤のイヤな臭いを徹底的に抑える



| | マス킹 |
|-----------|-------|
| システアミン系 | 91.7% |
| スピエラ系 | 91.7% |
| 酸熱トリートメント | 95.0% |
| GMT系 | 96.7% |
| アルカリカラー | 99.0% |

シブミン EX は 3 つの成分の相乗効果により、還元剤が主となっているカーリング液やカラー剤のイヤな臭いを徹底的に抑えます。還元剤やカラー剤を選ばずにオールマイティーに高いマス킹力を発揮します。

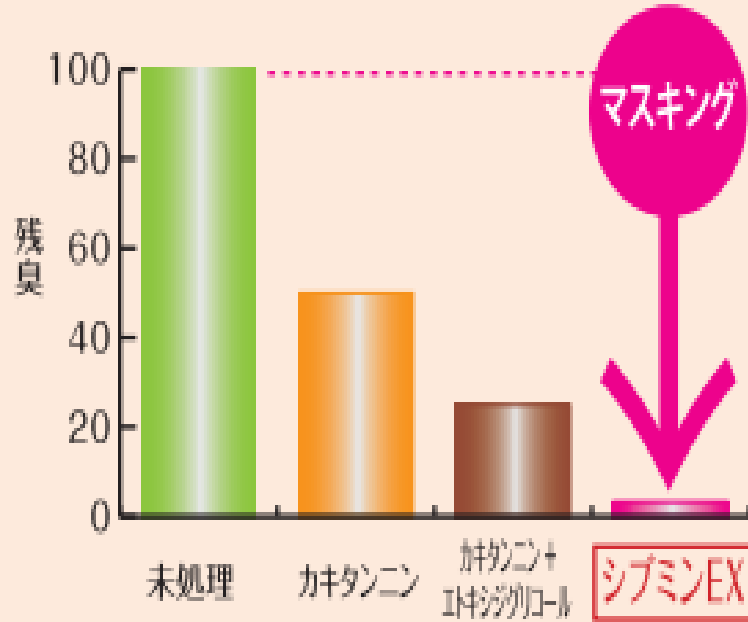
左図試験方法：各還元剤配合カーリング剤 1 液と 2 液で処理した毛束またはアルカリカラーをした毛束にシブミン 5 倍希釈で処理した。そのニオイを官能評価した。(n=10)

ワクワクの種 シブミンEX 特徴

特許出願中



エイジング毛に亜鉛を補給して、イヤな臭いを抑える



| | マスキング |
|-------------------|--------------|
| カキタンニン | 50.0% |
| カキタンニン+エトキシジグリコール | 75.0% |
| シブミンEX | 96.7% |

エイジング毛モデル毛束にカーリング1液塗布→水洗→カーリング2液塗布→水洗→シブミンEX処理→ドライという工程で、それぞれの成分を抜いた場合をすべて加えた場合とで残臭を数値化した。その結果を未処理を100%としたときの消臭力として表した。

ポリフェノールである**カキタンニン**、溶解力と浸透力の**エトキシジグリコール**、補ってつなく**グルコン酸亜鉛**の3つの成分の相乗効果によるトリプルパワーで、カーリング液のイヤな残臭を90%以上抑えます。特に亜鉛を加えることで効果が向上することがポイントです。

